

肥育農家・仲卸・飲食店が 三位一体となつて生み出す神戸ビーフ

細やかな霜降りにとろけるような独特の味わい…。

「神戸」を冠する食品は数あれど、明治の開港以来、世界が認める美味として名高いのが神戸ビーフ。本物志向が高まる昨今、ますます注目が集まる神戸ビーフの魅力について、提供側から語っていただいた。



熟練した農家が育てあげた神戸ビーフの卵

中西義徳（中西牧場・オーナー）

神戸牛の素牛は、1200年以上も前から但馬地方の豊かな自然に育まれてきた但馬牛。他県産および外国産牛との交配を慎重に避けながら改良を重ね、ほかに類を見ない素牛となりました。しかしそれでも肥育法を誤ると、肉質は低下。兵庫県内の熟練した農家が確かな肥育技術をもつて育てあげた但馬牛のみが、世界に誇る神戸ビーフになるのです。神戸ビーフには霜降りの度合いをはじめ厳正なる肉質の基準があります。中西牧場ほか10数軒の牧場が参加する「つがまつ会」では、密接な協力関係を築くことで、さらなる肥育技術の向上を目指しています。

肥育から販売まで一貫流通システムを確立
外池良光

（帝神畜産株式会社・代表取締役社長）

当社は昭和15年に神戸に創業以来、食肉専門の卸業として活動。中でも神戸ビーフについては地元ということもあり、ブランドの維持・向上に格別の努力して参りました。信頼できる契約農家と連携をとり、肥育から販売まで自社一貫流通システムを確立。本物の神戸ビーフの魅力を知っていただくため、通信販売や飲食店への指導なども行っています。神戸牛品評会は年に30回ほど開催されており、当社では優秀な神戸牛をどこよりも多く仕入れ、牧場側の苦労に見合う価格、みなさまに提供する価格、その折り合いをつけるのが卸業の使命と思い頑張っております。



霜降りの度合いをはじめ厳正なる肉質の基準をクリアして神戸ビーフに認められる。



第38回歳末連合肉牛枝肉共励会でセリを行う新生公司・森治良社長



兵庫県内の肥育農家でつくる「つがまつ会」のメンバー



セリ会場に集う仲買人。神戸市西部市場にて



神戸ビーフ推進のためつくられた但馬牛のポスター

品評会で優秀賞以上を受賞した神戸ビーフのみ使用
松田芳明
(焼肉工房西神飯店・オーナー)

神戸ビーフの肉質は細くて柔らかく、美しい細かな霜降りが特徴。脂肪の質も極上で、融点が高いので手で触れただけで溶け出すほど。賞味すれば独特の風味とともに、とろけるようなまろやかさが広がります。当店では中でも、神戸牛品評会で優秀賞以上を受賞したものをのみを使用。1頭買(枝肉)で仕入れることで、ぎりぎりまで価格をセーブ。神戸ビーフの店と看板をあげるからには、世界ブランドの名に恥じないものを提供したい。当店は創業時は中華料理専門店だったのですが、お陰さまで今ではすっかり神戸ビーフの店としてご愛顧いただいています。



神戸ビーフを味わうならこの店



神戸市西区平野町向井44-8
営業時間／11時～14時30分
17時～23時
(ラストオーダー22時30分)
定休日／不定休
TEL078-961-2000
<http://www.seishinhanten.com/>



最高級の神戸ビーフを枝肉で仕入れる 焼肉工房 西神飯店

最上級の神戸ビーフを枝肉で仕入れるほど、品質にこだわる西神飯店。購入する枝肉は、共励会などの品評会で入選したものばかり。店内には、優秀牛に贈られる表彰状や盾などが、所狭しと並んでいる。神戸ビーフは脂身が少なく、赤みが多いところが特徴で、飼育法を誤ると霜降りの品質が落ちてしまう。そこで、西神飯店では長年の経験と実績をもつ地元の中西牧場と契約し、厳選した神戸ビーフのみを使用。焼肉のフルコースは3000円、5000円、10000円。「この品質で、この値段は一頭買いだからできる」とオーナーの松田芳明さん。本物の神戸ビーフを追求する県下でも屈指の店だ。

但馬牛をひきたてる自慢の味付け 焼肉の牛太郎

仕事帰りのサラリーマンや家族連れで連日にぎわう牛太郎は、神戸ビーフのルーツである但馬牛を安く食べられると評判の店だ。「厳選した素材を養父郡太田牧場直営の精肉店で、仕入れているので、素材のよさが引き立つような味付けを」と語る店長の大山さん。コクのあるミノをボン酢に漬けたんだミノボン（780円）や、霜降り肉をわさび醤油で味付けし、山芋をからめた和風ユッケ（980円）など味付けに余念がない。

店長お勧めの特製サーロイン150g（2480円）や最高級のもも肉のステーキ（1000円）は、他では食べられないこだわり一品。



神戸市中央区港島中町6-2-1
神戸パークシティ1F
営業時間／11時30分～14時
17時～22時
定休日／木曜
TEL078-302-7665





A003
手造り焼豚(1本)



A005
手造り焼豚(2本)



AB05
手造り焼豚(1本)と
豚肉味噌漬(10枚)



C005
手造りロース焼豚(1本)



期間限定 ABH6
手造り焼豚(1本)と
特選ロースハム(1本)と
豚肉味噌漬(5枚)

期間限定 AH05
手造り焼豚と
特選ロースハム(各1本)

美味探求

ほんとうの
手造り味。

ご贈答品に！
おみやげに！
地方発送承り中！

神戸元町にうまいもの発見！
新鮮な豚肉と秘伝のタレに
“たつぷり”と漬け込み、特製の直火釜で
“じつくり”と焼きあげた手造りの焼豚

新生会社のギフト通信販売

●電話でどうぞ…

元町本店 078 (391) 4011

南京町店 078 (391) 5859

●封書でどうぞ…

お申し込みは、「ご贈答品配達申込票」又は「お手紙」
でお届け先のご住所、お名前、電話番号、商品番号、
品名、数量、金額を明記の上、封書でご送付下さい。

●ファクシミリでどうぞ…

「ご贈答品配達申込票」をファックスでお送りください。

FAX 078 (331) 0192



新生公司

昭和二十八年、神戸の地に産声をあげ、はや四十余年。味と製法にこだわりをお持ちの多くの方
にご愛顧、ご支援を賜っておりますことを心から感謝しております。吟味しつつした良質の素材の
みを使用し、手造りならではの深い味わいをお届けいたします。これからも、より一層のご愛顧を
賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

◎元町本店 神戸市中央区北長狭通3-3-2 ☎(391) 4011(代表) ◎南京町店 神戸市中央区元町通1-1-1 ☎(391) 5859



▼ (左) 梁社長 (右) 楊社長



メニュー

- お昼のランチコース(月～土) 1,500円
 長芋の海老、蟹ミルクがけ 1,800円
 帆立貝天ぷらビーンズサラダ添え 1,500円
 荒切り海老甘塩ガーリック風味 2,000円
 ロース肉、竹の子、ピーマン、オイスターソース炒め 1,600円
 フォアグラ照り焼きクレープ包み、甜醬ソース 2,400円
 海老入りアワタン 1,300円
 白身魚高菜漬あんかけ土鍋飯 1,500円



「TAOシアター」「TAO庵」に続く、中国家庭料理「菜圃」は、アレックス楊(アレックスエンタープライズ社長)のプロデュース。梁建緯(CDC社長)の設計管理の名コンビでオープン。本来、中国家庭料理が一番美味しく、これをテーマに神戸の山の手の民家を改築し、インテリアもリフォーム、個々のサービスを重視したお店です。写真はオープニングの賑わいの中で・・・。



中国家庭菜苑



Saito

神戸山の手、閑静な住宅地の真ん中あたりにどこか落ち着ける隠れ家ができました。ひとりひとりに温もりのあるおもてなしと、心のこもった一皿を味わっていただくために第60年の古い民家をお店にしました。



岸本浩一シェフ

神戸山の古い民家を中国家庭菜苑に...

無 国 籍 癒 空 間



長年昔の北、相模野を西へ少し行った閑静な住宅街に、菜苑はあります。民家のような蔵のようなその不思議な外観は都立六甲の民家を改築しました。ここが俄かしく、ほっとする古い町家を感じさせてくれます。少しスローアップになったエントランス、インドネシアの木のドア、小さな窓から少し中の様子が覗えます。重厚なドアをあけ一歩中へと歩を進めると右の土間に青い天井、アクリルシートを垂れ下げる竹と黒木組と土壁が織り交ぜるスペースとして広がっています。決して広くはありませんが「菜苑」では、一皿一皿を美味しく味わって頂くのはもちろん、季節感と流れる時間を特に大切に考えました。



温 故 知 新 の 心 を 一 皿 に 注 ぐ



「古きをたずねて新しいを知る」中国料理の伝統をしっかりと踏まえたうえで、新しい感性に色々な国の食材を季節感に合わせて「皿」にアレンジ。香をでらわす自然と共に、あくまで無心に食材を生かす。」「いつも素材とは自然体で向き合い、その一皿に心を込めて制している」という店主、菜苑の食事には熱い思いと情愛があふく。菜苑では夜更けコースや一品料理からお食にはランチコース。そして午後2時半からの中国菜各種のディナータイム。ほっと一息のお茶の時間にも用意しております。また夜のコースにはお酒を飲まれる方にうれしい、ロンドングラスで近隣の駅まで送るサービスもあります。日ごとお楽しみください。



店主 曾本 浩一

1958年神戸生まれ。18才で料理の世界に入り、その後市街数店での修行を経て、68年独立開業。しかし震災でやむを得ず閉店。'95、スーパーチャイニーズとして知られていたTAQ（北野店・三宮店）の料理長として中華料理に新しい感性を吹き込み好評を博す。'00年度の有名店にて研修。そこで「おもてなし」の心を知る。そして字人だことして集大成として中国家庭菜苑「菜苑」saihoに料理人生を賭ける。



中国家庭菜苑



営業時間
11:30~14:30 / 17:30~22:00(9月10日)
ティータム(中国菜)14:30~17:30
客席数/20席・駐車場/7台(ALEXと共通)
お休み/不定休



中国家庭菜苑
菜園・saiho
〒650-0004 神戸市中央区中山手通6丁目4-1
TEL.078-367-1755

<http://www.alexhair.com/>



月刊神戸っ子 創刊
500号 記念展
1/9(木)~21(火)
デュオギャラリーII

ごあいさつ

500号発刊を機に、
再び小さく光る
リトルマガジンに…

有限会社月刊神戸っ子
取締役編集長

小泉 美喜子

この新春号で500号。
昭和36年から平成15年
の春までの永い道のりを、
神戸を愛するみなさまの温
かいサポートをいただきました。
ことに、震災後の一
冊一冊の本づくりは薄氷の
思いで、「何とかなる！」と
踏ん張ってまいりました。
神戸っ子の灯火を消しては
だめだよと言われ、ご支援
くださったみなさまに心よ
りの御礼を感謝申し上げます。

500号から再び「小さ
く光る月刊神戸っ子」とし
て、リトルマガジンでスタ
ートいたしました。創刊
からの小磯良平画伯を始め
500号の名画の数々を、
ゆっくり、じっくり、ゆっ
たり味わっていただきたく
存じます。

山から海へ、トアロード
の坂をかけぬける爽やかな
風のように、500号展を
デュオギャラリーからお届
けします。

もっと クリ アラ ンス

デュオこうべウインター

① 31
FRI
まで

もっと、デュオ

DU KOBE
デュオこうべ

ハーバーランド/JR神戸駅前地下街
市営地下鉄海岸線ハーバーランド駅 下りスク
営業時間/午前10時～午後6時・飲食店は午後6時まで
<http://www.duokobe.com>



1969年5月22日 再建された15番館



1969年 旧居留地ノザワ本社



1995年1月25日 メリケン波止場の通船乗りば



1962年のメリケン波止場と第1突堤



1995年1月17日 神戸国際会館



1999年10月
JR灘駅南の長田区海遼2丁目
子供たちが見ている写真は
95年2月17日の同じ場所

米田定蔵 写真展 英男

《都市の記憶》

1/9(木)~21(火) 同時開催

デュオギャラリーII



1995年1月17日 午後の三宮駅から新神戸駅を望む



2000年7月29日 再建された同じ場所

「都市の記憶」

神戸・あの震災

カメラマン

米田定蔵

人は記憶に支えられて生きていくのだと思う。このまちで暮らしてきた誇りは、このまちをともに築き、ともに楽しんできた記憶の積み重ねから生まれてきているのだと思う。

あの日の向こうにあった神戸、これから先の神戸。それをつなぐ記憶の糸の一本に、この写真展ができれば望外の幸せた。



ピアジュリアン

神戸で唯一、プロの
クラシックライブが
聴ける店。

昨年までいろんなアーティストが
出演してくれました。
今年はどんなアーティストが
出演するのか、ご期待ください。

ピアジュリアン オーナー 近藤英二



営業時間/Open 11:00 pm
ランチタイム 2:00 pmまで
ティタイム 5:00 pmまで
ショットバータイム
..... 月~土 5:00 pm~2:00 am
..... 日 5:00 pm~0:00 am
クラシックライブタイム
..... 月~日 8:00 pm&9:30 pm

TEAROOM・SHOTBAR

PIA 
KOBE・SANNOMIYA

☎078-391-8081
神戸市中央区加納町4-3-2近藤ビル9F
三宮駅北側(1Fマクドナルド)



夜空をイメージしたライティング

小さな歌劇場
ピアジュリアン
フェニーチェコンサート VOL. 2

～愛の妙薬～

アディーナ 馬場 恵子 ネモリーノ 馬場 清孝

ピアノ 多久 江里子

2月13日(火) | 開場 18:30～ | 開演 19:30～

5,000円(ドリンク・食事付き) 50人限定

ピアジュリアンフェニーチェ
コンサートについて

オペラを気楽に楽しんでいただけの「ミニ」コンサートを、ピアジュリアンが提案します。

「ピアジュリアン」は、関西で活躍するクラシックの音楽家が数多く出演する神戸では唯一のクラシック音楽のライブハウスです。

多くの方々に演奏を楽しんでいただいています。が、今まで、クラシック音楽にまったく興味をもっていない方や聴くチャンスがなかった方々などにも、オペラを理解していただきたいと、フェニーチェコンサートを企画いたしました。

オペラの題名は知っていても実際に見ることがなかった人びとには、一歩進んでオペラ観劇の入門編として、本格派オペラ歌手がステージ終了後に、皆さまとお食事をしながら場面ごとの解説もしていただけるという親切な企画です。



馬場 恵子



馬場 清孝



2003 南京町春節祭

1月31日(金)・2月1日(土)・2日(日)

旧暦の正月を祝う「南京町春節祭」。昨年迎えた日中国交30周年を記念し、今年は中国・北京から中華全国総工会文工団歌舞団が来日し、中国民族舞踊と歌を披露するなど、さまざまな催しがある。異国情緒あふれる南京町のお正月を見に行こう。

今年も新しい催しがたくさん企画されています

南京町商店街振興組合事業部長

張元 永治



昨年は、日中国交30周年の年でした。それを記念し、今年の春節祭には、中国・北京にある公の歌舞団「中華全国総工会文工団歌舞団」が来日し、歌と踊りを披露します。また、昨年結成された獅子舞チーム「神戸南京町獅誠館」が登場。このチームは、南京町で働く面々が参加し、営業時間のあいまをぬって練習を重ねてきました。

1月28日に行なわれる中国歴史人物バレードも毎年人気のイベント。今年は一般公募で集まった参加者が中国の歴史的人物に扮して参加します。

旧暦の元日にあたる2月1日には、元町商店街など周辺地域でも、龍舞、獅子舞が行なわれます。中国の華やかなお正月を楽しみに、ぜひ元町にお越しください。



手作り焼豚

新生公司

■元町本店
神戸市中央区北長狭通3-3-2
TEL.078-391-4011

■南京町店
神戸市中央区元町通1-1-1
TEL.078-391-5859



神戸市中央区元町通2-1-14
TEL.078-331-7714

営業時間/10:15~18:30
(売り切れ次第閉店)

中国料理
榮和飯店

南京町店
神戸市中央区栄町通1-2-28
TEL.078-392-1982

中国物産
スーパーマーケット
超級市場



(株)廣記商行

■神戸店/元町南京町
TEL.078-331-1114
■大阪店/天神橋2丁目
TEL.06-6358-1988
■本社/港区摩耶埠頭
TEL.078-805-2180
■広島営業所/広島市中区
TEL.082-542-8801
■京都営業所/京都市南区吉祥院
TEL.075-692-3333

恭禧!



神戸南京町春節祭
南京町商店街振興組合

南京町広場イベントスケジュール

★1月31日(金)

- 10:45 オープニングセレモニー
 11:00 獅子舞 (神戸南京街獅誠館)
 11:30 中国民族舞踊と歌
 (中華全国総工会文工団歌舞団)
 12:00 中国の歌 (范丹陽)
 12:30 獅子舞 (神戸華僑総会舞獅団)
 13:30 中国民族舞踊と歌
 (中華全国総工会文工団歌舞団)
 14:30 獅子舞祝儀 (神戸南京街獅誠館)
 15:30 中国の歌 (范丹陽)
 16:00 中国民族舞踊と歌
 (中華全国総工会文工団歌舞団)
 17:45 中国舞踊
 (神戸華僑総会華芸民間舞踊隊)
 18:15 獅子舞 (神戸華僑総会舞獅隊)
 19:00 龍舞 (神戸南京町舞龍隊)

★プレイベント

1月28日(火)12:00～
 中国史人游行(中国歴史人物パレード)

★ポチ袋くじ販売

1月31日(金)11:30～
 2月1日(土)・2日(日)11:00～
 南京町南楼門(大和銀行東側)

西太后や楊貴妃が南京街周りをねり歩く!

1袋200円!
 海外旅行や海鮮特別料理などの豪華景品!!



中国産品輸入専門商社

取扱品目/中国産各種食品・缶詰・銘酒・中国茶・天津甘栗・冷凍食品・家庭家具・工芸品・繊維製品・陶器等卸・小売

東栄商行

本社 神戸市中央区元町通2-6 TEL.078-321-3700(代)
 FAX.078-321-3767

支店 元町店 神戸市中央区元町通1-3-6 TEL.078-321-5118
 宝町店(兼東店) 神戸市中央区宝町通2-6-5 TEL.078-322-4821
 南元町店 神戸市中央区南元町通1-6-5 TEL.078-380-4271
 南京町本店 神戸市中央区南京町通2-6-6 TEL.078-324-1808
 南京町支店 神戸市中央区元町通1-3-6 TEL.078-322-2115
 中国館センター 神戸市中央区1-10-1 TEL.078-321-0961(代)
 トーエービル 神戸市中央区1-10-1 TEL.078-321-0961
 北館中国館 神戸市中央区南元町通1-3-1 TEL.078-324-4557
 北館支店 神戸市中央区南元町通1-3-1 TEL.078-324-4555

広東料理

民生



神戸市中央区元町通1-3-3
 TEL.078-331-5435

中国四川料理

ARTISAN HOUSE

アルチザン・ハウス 株式会社

神戸市中央区元町通1-3-7
 チャイナスクエア 201
 ZIP.650-0022

PHONE 078(332)1579
 F A X 078(332)5786

長江

神戸市中央区元町通2-2-1
 TEL.078-331-4875

The Gurr-Ai Group of Restaurants
 広東菜館

群愛飯店

GUR-AI CANTONESE RESTAURANT

南京町店
 神戸市中央区元町通2-4-3
 TEL. 078-332-3635
 本店
 TEL. 078-332-5203
 大丸店
 TEL. 078-333-2367

★2月2日(日)

- 11:00 獅子舞 (神戸南京町獅誠館)
- 11:30 龍舞 (神戸南京町舞龍隊)
- 12:00 獅子舞 (神戸華僑総会舞獅隊)
- 12:30 獅子舞 (神戸市立兵庫商業高等学校龍獅團)
- 13:00 中国民族舞蹈と歌
(中華全国総工会文工団歌舞団)
- 14:00 中国楽器 (神戸華僑総会民族楽器団華蕾)
- 14:30 中国舞踊 (神戸華僑総会華芸民間舞踊隊)
- 15:00 太極拳
(神戸華僑総会太極拳講習会・兵庫県太極拳同好会)
- 15:30 中国楽器 (神戸華僑総会民族楽器団華蕾)
- 16:00 中国民族舞蹈と歌 (中華全国総工会文工団歌舞団)
- 16:45 龍舞祝儀 (神戸南京町舞龍隊)
- 17:00 太極拳 (NPO法人神戸太極拳協会)
- 17:30 中国舞踊 (神戸華僑総会華芸民間舞踊隊)
- 18:00 太極拳 (NPO法人神戸太極拳協会)
- 18:30 獅子舞 (神戸市立兵庫商業高等学校龍獅團)
- 19:00 獅子舞 (神戸華僑総会舞獅隊)
- 19:30 獅子舞 (舞獅隊、龍獅團、獅誠館3団体の競演)
- 20:00 龍舞 (神戸南京町舞龍隊)



★2月1日(土) 旧暦元日

- 10:30 神事
- 11:00 獅子舞
(神戸華僑総会舞獅隊)
- 11:30 龍舞 (神戸南京町舞龍隊)
- 13:00 中国民族舞蹈と歌
(中華全国総工会文工団歌舞団)
- 14:00 中国楽器 (神戸華僑総会民族楽器団華蕾)
- 14:30 獅子舞祝儀 (神戸華僑総会舞獅隊)
- 15:00 太極拳
(神戸華僑総会太極拳講習会・兵庫県太極拳同好会)
- 15:30 中国楽器 (神戸華僑総会民族楽器団華蕾)
- 16:00 中国民族舞蹈と歌
(中華全国総工会文工団歌舞団)
- 17:00 太極拳 (NPO法人神戸太極拳協会)
- 17:30 中国舞踊 (神戸華僑総会華芸民間舞踊隊)
- 18:00 太極拳 (NPO法人神戸太極拳協会)
- 18:30 中国舞踊 (神戸華僑総会華芸民間舞踊隊)
- 19:00 龍舞 (神戸市立兵庫商業高等学校龍獅團)
- 20:00 夜光龍 (神戸南京町舞龍隊)



明治のはじめごろに貿易港として開港した神戸村に、10数人の中国人貿易商が長崎からやってきたといわれている。どうやら王さんの曾祖父・王明玉さんもその頃長崎から神戸に来ているので、74歳の王さんはまぎれもなく生えぬきの4代目神戸っ子。彼の手になる新生神戸歴史博物館に期待が高まっているのもうなずける話だ。

南京町にほど近い海岸通3丁目のKCCビルにある「神戸華僑歴史博物館」が、いよいよ春節祭の始まる2月1日に、新装開館するはこびとなった。

昨年1月より休館状態にあったこの博物館に、新たな息吹を取り戻すべく、おなじみ神戸華僑のドンと言われる林同春さんが、「新館長にはもうこの人しかない」と白羽の矢を立てたのが、本誌の姉妹誌・燦KOBECOCO編集同人でもある王柏林さん。



新館長に就任する
王柏林さん

神戸華僑歴史博物館 新装開館

RESORT ISLAND-PORTOPIA HOTEL



お届けしたいのは
「五感に」やさしい時間です



■中国レストラン 景園



■クラブフロア 客室

 ポートピアホテル

ご予約・お問い合わせは…

Tel.078-302-1111

〒650-0046 神戸市中央区港島中町6丁目10番地1
ホームページ <http://www.portopia.co.jp>

Drive Your Dreams. 人、社会、地球の新しい未来へ。TOYOTA



風も大地も味方にして、

思うままに走る。



ハイラックスサーフ
2.7 SSR-X 4WD
(4速A/T)

車両本体価格……

276.0万円

※税金(消費税含む)・保険料・登録等に伴う諸費用等は別途申し受けます。

兵庫トヨタ

本社 / 神戸市中央区磯辺通4丁目2・12
<http://www.hyogotoyota.co.jp>



著者インタビュー

妻のポジションからの代弁です

石井 知子さんにきく(衆議院議員 石井 一 夫人)

「中村玉緒さんが、役者の女房も大変だが政治家の器量も妻しだい」と帯の言葉ですが?

石井 知子 玉緒さんとは東京での「励ます会」や「議員30周年」に来て頂いて、お世話になっています。いいメッセージを贈っていただきました。

一冊目の「職業代議士の妻、賞罰なし」とは違う視点で、石井一の政治家の年月



写真は四代目後援会長の田嶋俊作田嶋真珠社長夫妻と

だけでなく私の代議士の妻の歩みということ。

この本では、私が代議士の妻として見てきた政治の舞台裏はもちろん、いろんな場面でいろんな方々と出会って感じたこと、また人生を楽しく豊かに明るく生きるヒントを、自分の体験の中から書かせて頂きました。この本を読まれた方々が少しでも政治の世界を身近に感じてほしいと思います。

「政治家の妻たる器量の第一条は..」

石井 知子 私は大阪生れでミッシェンスタイルの聖母女学院育ちなんです。だから「与えよさらば与えられん」。汝の敵を愛せよ。昨日の敵は今日の友」という発想がないとやって行けません。ライバル陣営である相手の存在を認め、ときにはエールを送るくらいの度量の広さが、妻としても人間としても必要でしょうね。

1935年生れ。1957年甲南大学文学部英文科卒ですが、同級生同志の結婚ですね。

石井 知子 1960年に結婚して、1967年に石井初出馬。無我夢中で頑張ったのに惜しくも落選。石井も落胆しまし

たが私もどん底気分。

二度目からは夫婦二人三脚で選挙区へアピールし、1969年初当選。それから政治の父だった故・田中角栄先生との出会いや、ロッキード事件で田中派の石井1976年に落選。TVでのおわびも夫婦揃って。人生の浮き沈みを幾度も共に乗り越えて、お互いの長所も欠点も認め合い補い合うのが夫婦だと思っています。

―自民党から民主党という変身もありましたね。

石井 知子 私が何度止めても駄目でした。平成元年の海部内閣時代に菅先生と出会い、国土庁長官の石井と野党側の菅先生と「土地基本法」をまとめあげたのがきっかけです。

―政治家はほんとに昨日の敵は今日の友ですね。

石井 知子 信じている人に裏切られたとき、親しい人の最期をお見送りしたとき、自分一人で戦わなければならないとき。本当の孤独を知っている人が他人にやさしくなれる。石井の落選や自民党から離れたとき去って行った人。その孤独から聞き直って今や死ぬまで政治家をやるという主人に、私はあきずについて行くと思っています。

―これからやって行きたいことは..

石井 知子 平成十四年は、日中国交正常化30周年の記念すべき年でした。石井と中国政府とは昔から交流があり、上海大学の顧問教授をやっています。日本の書籍を3万冊寄付し、今年は「第21次石子路之会自転車友好訪中」をサイクリングを通して平和を訴える日中交流を小池啓納会長が中国全土の約二万二千キロ走破を20年かけて達成。情熱と目標を忘れずにコツコツ努力して行くことが大切ですね。

神戸医療産業都市構想
神戸における先端医療について

神戸に期待する人々 提案する人々



寺田 雅 昭

先端医療振興財団
先端医療センター長

てらだまさあき 1936年神戸生まれ。分子腫瘍学の専門家。1966年京都大学医学部大学院卒業。現在国立がんセンター名誉総長、先端医療センター長を務める。高松宮紀癌研究基金学術賞、武田医学賞受賞

明けておめでとうございます。21世紀を迎えてはや3年目のこの年、皆様におかれまして、また新たな気概を持って臨まれる年と存じます。私にとっても、大きな期待と一方で身の引き締まる思いで一杯です。と申しますのも、私は、昨年、国立がんセンター総長退官を機に、故郷でもある神戸市で取り組まれている、医療産業都市構想の中核施設である「先端医療センター」のセンター長の職を預かることとなったからです。

今年4月には、この「先端医療センター」は、全面開業を予定しております。さらに、研究成果を広く市民、国民の皆様へ医療の現場で役立てるための情報の収集と発信の場として（仮称）トランスレーショナルリサーチ・インフォマティクスセンター」という施設も今年3月に完成予定です。

神戸医療産業都市構想は、産学官連携のもと、ポートアイランド2期を中心に、医療関連の研究・開発拠点を整備し、医療関連産業を集積させることで、①最先端の医療サービスの提供による市民福祉の向上、②雇用の確保と神戸経済の活性化、さらに③アジア諸国の医療水準の向上による国際社会への貢献を目指しています。

21世紀は健康科学、健康産業の時代だと言われています。神戸の構想は時代をまさに先取りした構想で広く日本中で注目を浴びています。その中核となる機能としては、①実用化に向けた臨床研究を行う先端医療センター、②起業化支援を行うメディカルビジネスサポートセンター、③医療関連の人材を育成するトレーニングセンター、の3つの機能を位置づけています。

「先端医療センター」では、医療機器の研究・開発、医薬品等の臨床研究（治験）支援、再生医療等の臨床応用に取り組み、研究成果の実用化により、先端医療技術を提供するとともに神戸経済の活性化を図ります。ここで大切なのは、標準的な医療があって、はじめて先端医療が成立するということです。地域の医療機関や病院との連携が大変重要だと考えています。

神戸が、子供さんから年を重ねた方々まで健康やかに暮らし、より一層活気の溢れる街となりますよう、もう少し固い言葉で申しますと、産学官民の連携がここで一層加速されることを期待し、日本で初めての、ライフサイエンス分野の知識や情報、産業の集積による街づくりに、私も微力ながら全力を注いでまいります。

月刊神戸っ子 《500号》

へのメッセージ

郷土を愛する人々の雑誌

神戸っ子

1962/9



monthly magazine kobekko september 1962 no.18

貝原 俊民

〈財団法人阪神・淡路大震災記念協会理事長／前兵庫県知事〉



2003年の初春を飾る新年号において、「月刊神戸っ子」が記念すべき創刊500号を迎えられたことは慶賀にたえない。

40余年にわたり、感動と交流の輪を大きく広げながら、きめ細かな取材を積み重ね、芸術文化をはじめとした身近で多彩な地域情報を意欲的に発信し続けることができたのは、小泉美喜子編集長をはじめ、関係者のご尽力とあわせて、神戸にそれを支える素晴らしいセンスとコミュニティがあったからであろう。

あの阪神・淡路大震災は、この地域にあまりにも甚大な被害をもたらした。それを乗り越え、懸命に発刊を続けることは、並大抵のことではないであろう。

しかし、「月刊神戸っ子」の健闘なくして、神戸らしさの力強い再興はないであろう。

今後とも、「月刊神戸っ子」が、多くの人々に愛され親しまれ、ますます充実発展されることを心から願ってやまない。

大庭 浩

〈商工会議所会頭〉



「月刊神戸っ子」が記念すべき創刊500号をむかえられましたことを、心からお慶び申し上げます。

貴誌は、昭和36年に発行されて以来、今日まで地域に根ざしたおしゃれなタウン誌として、経済、文化、芸術など多岐にわたる神戸発の新しい情報を創造・発信し、多くの神戸っ子の共感を得てこられました。

また、震災と不況のダブルパン

チを受けた神戸経済は長らく厳しい状況が続いており閉塞間に覆われておりますが、こうした中で、神戸の良さや面白さ、そして、そこに生活し、活躍されている人々の生き生きとした姿などを紹介され、市民はもとより、神戸を訪れる多くの人々に元氣と勇氣を与えてくれています。

このたびの創刊500号を機に、誌面の一層の充実を図られ、今後とも神戸の街の魅力やコミュニケーション情報の発信を通じ、神戸を代表するタウン誌として、ますます発展されますことを期待しております。

石阪 春生

(洋画家)



愛らしさをいつまでも

月刊「神戸っ子」500号記念号が出るという、まことにめでたいことであり、長い時間生きつづけられたことは喜ばしいことである。

考えて見れば、小泉兄妹がとにかく努力をかさね、神戸という街の人達を月刊「神戸っ子」の編集を通じて、さまざまな記事の中に登場させることによって浮び上がらせ、人々の輪を自然につくりつづけられたということである。それぞれの世界で住みつづけている神戸の人達をコーディネートされてこられたことでも、大変な役目をはたされたと思う。

この度月刊「神戸っ子」がもとの形のスタイルに帰ると聞いた。私も長い間、小磯先生の表紙のレイアウトで参加してきたわけだが、思い出のイメージに戻る事を心から賛成している。

タウン誌はあくまでもその街のささやかなつぶやきであり、ぬくもりである。神戸の街の人々はそうゆう愛らしさをこれからの月刊「神戸っ子」に求めつづけるに違

いないと思っている。

安水 稔和

(詩人)



阪神大震災の十日後。落ちた屋根瓦の片づけをしていたら、通じだした電話が鳴った。「神戸っ子」からの原稿依頼だった。「神戸っ子」もがんばっているんだ。

八日後。電車もバスもダメ。自転車で三宮へ出かけた。かたむいたビル、こわれた道路、散乱する物の破片を乗りこえて、やっとたどりついて原稿渡しして。それから、三宮、元町、破壊された神戸の街を走って帰った。

その年の二・三月合併号に載った原稿の一部。「神戸に生まれ、神戸に育ち、神戸で生きること幸せとおもひ、誇りとおもっているわたしの願いは、わたしだけのものではないはずである。人間らしく美しい神戸がいきいきと生きつづけることを願おう」。

あれから八年。「神戸っ子」はがんばっている。創刊以来ずっとがんばっている。「神戸っ子」が神戸そのものであるみたいになんばっている。

川西祐三郎

(版画家)



とにかく一つの道を500回まで歩み続けられたことはすばらしいことです。ひろく市民に親しまれ、期待されながら、四十二年間地域文化の発展に貢献された業績に心から敬意を表します。今や海と山に挟まれて異国情緒に富む港まち神戸から生まれたタウン誌として不動の定評ある存在を見事に築きました。

長年に亘り、神戸の画家の象徴的存在であつた小磯良平画伯の表紙で飾られ、所謂看板が長く続いたのが一番強く印象に残っております。そして近年、本のサイズが小型の伝統を破って週刊誌大になつた時に大きい羽ばたきの転機を感じました。

阪神大震災の時の危機も乗り越えられた小泉美喜子さんの逞しさが報道されたのはまだ記憶に新しいところですが、今後も創刊五十一年に向かってますます地域のニュースを発信し続けていただきたいと思ひます。

大村 崑

（俳句）



「月刊神戸っ子」創刊500号
ほんまにおめでとうさん。これか
らも神戸の血がようさん入った
「神戸っ子」であり続けてくださ
い。

今は東京・大阪・名古屋の仕事
がほとんどで、ちよつと神戸から
離れてますけど、もともと神戸生
まれの神戸育ち。毎月「神戸っ子」
をふるさとの便りと心待ちに
し、むさぼるように読んでます。
楽しいパーティの記事に、懐かし
い友達の元気な顔を見つけるた
び、「あー僕も行きたいなあー」
と残念でたまりません。あいてる
時はいつでも参加しますから崑ち
ゃんも忘れんと呼んで下さい。

それから丹波に、みんなのふる
さと「崑の村」が出来ました。計
画したのが十年前、土地探しから
図面作りと、やっと夢が実現し都
会の人も地元の方も、一緒に楽し
める立派な田舎です。おいしい空
気とあふれる緑に囲まれて、思う
ぞんぶん田舎を満喫できますよ。
皆さんぜひ遊びに来てね。おおい

小曾根 實

（ジャズピアニスト）



美喜ちゃん！500号おめでと
う。よく頑張りましたネ！どうも
私は時代考証が判らんのですが
ネ。思い返して見ると創刊時代に
私が写真共々載せてもらった覚え
がありますナ。写真は懐かしい
神戸商工会議所の前の橋の上、ジ
ヤズピアノの駆け出しの頃の私
を、今は亡き油井正一さん（レコ
ード評論家）が、「オールハイン
ズの若い頃のピアノに似てる」と
か書いていただいた覚えが。そ
の頃、私はオールハインズがどっ
ちや向いてるのか、何も知らずに
関西学院が母体となったデキシ
ーランドバンドで親友には怒られ
ながらピアノを弾いたもんやで
ー。でもそれがキツカケで今の私
があるとんでもないかもです
ヨ。確か最後に「女難の相あり」
とも書いてくれたはったんやでー。
ン？どっちの意味かなア。もて
た？もてないで？知らん！！
まあこれからも内容充実で神戸
を紹介して下さいネ。

鈴木 漢

（詩人）



山あり谷あり、幾星霜の苦楽を
積み重ねた記念の500号！おめ
でとうございます。

創刊当時の「月刊神戸っ子」を
思うとき、きまつて記憶の底から
浮かびあがる風景があります。

詩の仲間四人だけで不定期刊の
同人誌「海」を創刊したのは、
「月刊神戸っ子」の創刊と前後す
る一九五九年の春でしたが、当時、
兵庫区の裏通りで小さな印刷所を
経営していた藤井さんとおつしゃ
る好人物の夫妻に、ずいぶんとお
世話になったものでした。

ところが、はやばやと私たちの
原稿を持ち込んであるにもかかわ
らず、校正ゲラのがあがつてこない
ことがしばしば。理由の大半は、
途中に「月刊神戸っ子」の仕事が
入ったからとのことでした。当初、
季刊をもちろんだ私たちの同人誌
が不定期となってしまう原因の
一つ（？）でもあるわけですが、
印刷所現場特有のあの紙とインク
の匂いは、わが青春の記憶ともさ
わやかに重なります。

板東 慧

大阪産業大学経済学部教授



「月刊神戸っ子」が、新年から以前と同じリトルサイズに戻して発行されるといって挨拶状を見て、率直にいつて歓迎したい。それは、タウン誌の草分けともいえる「月刊神戸っ子」が、神戸市内の書店のレジの横とか、入口の側に積んであるのを見て、いかにも神戸紹介あるいは案内としての「神戸の顔」的存在と、永年、私は感じてきたからである。B5のビッグになつてからは、やはり他の月刊雑誌と競うための形式や構えのようなものが必要となつたりして、何となくタウン誌のもつ「軽やかさ」「軽妙洒脱さ」を失うような不安を私は感じてきた。コンパクトさは、それ自身「街角案内」「立ち読み」「ワンタッチ読物」「ヴィジュアル」など、情報時代に即対応するスタイルといえるのではない。それを「月刊神戸っ子」は長らく先取りしてきたのではない、か、という思いがする。

500号というのは、今日マガジンの生命としては特記すべきものである。これを転機として、従来のソフトさに加えて、鋭い切口

の文明批評を神戸から発信するようなカラーを併せ持つ誌面に期待したいと思う。

植松 奎二

（造形作家）



500号記念おめでとうございます。神戸っ子という名前がいい。42年前にこんなタウン誌を創つたなんて素晴らしいと思います。

一九七五年からドイツ、デュッセルドルフに住んでいて、神戸からときどき送られてくる神戸っ子をなつかしくページをめくつたのを覚えています。神戸の空気を感じたものです。動物園物語や淀川さんの映画のページ、岡田淳さんのマンガとか、またあの小さな大さきで神戸っ子のポリシーをとりもどしての500号記念楽しみです。岡田淳さんのマンガのページも再出発とか。

あの地震のあと、箕面に住んでいる僕には毎月一回送られてくる神戸っ子は、いつも気になってくる神戸とのつながりです。編集長バンザイ！Miccioさん、皆さんおめでとうございます。

嶋本 昭三

宝塚造形芸術大学教授



二十一世紀に宝塚歌劇に通じる「花の道」が復活し「花のセルカ」と称してカッコいい三層の商業空間が造られた。その中に嶋本昭三の館というのを無償で提供してくれた。その大スベースで嶋本昭三大作展を開いたがそのとき兵庫公館の館長や多くの人が訪れてくれた。そして彼らは「嶋本昭三」の名を神戸っ子を見て知っていてくれたのである。そしてその中の一番大きな作品が兵庫公館の入口ロビーに飾られる事になった。これは「神戸っ子」さんのおかげである。公館の方々は「神戸っ子」の大ファンで「神戸っ子」の話に花が咲いた。おかげで兵庫公館の中で一番大きな絵が兵庫公館ですつと飾られることになった。

神戸っ子500号記念号おめでとうございます。このような話が500号を重ねる歴史の中でいっぱい生れています。

花柳 五三輔

（劇作家）



今でこそタウン誌の類はどこにでも見受けられますが、創刊当初は珍しく、そしてハイセンスな内容に、むしろ驚きと戸惑いを感じました。と言いましても私が「月刊神戸っ子」を知ったのは二十代の前半です。創刊から大分後かもしれません。若輩で修行中の身でしたから、神戸の財界、文化人の方々もいっこうに存じませんでした。師匠（芳五三郎師）のお家で読む機会が多く、神戸で活躍されている方達の事を誌面で見

をする、という動作がありますね。じつに気持ちいい。

たものです。単なる神戸の情報誌でない文化の薫りがたかい誌面作りにとっても興味を持って読みました。この度500号を期に原点に戻り云々とのことですが、是非ともきめ細やかな、そして小回りのきく取材編集を武器に、今迄以上の神戸色漂うリトルマガジンにしてください。こうべ始発で全国へゆつたり各駅停車で頑張って：期待しています。

その伸びをしたあとは、身体はもちろん、心にも新しい「気」が満ちてくるようで、生き返る。子供でも動物でも、「伸びを良くする子は良く育つ」なんてことも言われたりする。

そして、我が「神戸っ子」も、あの見慣れた雑誌の形から、しばしのあいだ、やや大きめの版形に「伸び」をしていた。だから、きつと新鮮な「気」が満ち溢れているはずだ。

けれど、伸びをしたままじゃいけない。行儀が悪い。元の姿勢になつてこそ、伸びの効果も出る。そうして、さすが「神戸っ子」、その辺の呼吸はちゃんと心得たものだ。机上でも書店でもひとときわ美形が目立つあの懐かしく嬉しい版形に、新年を期して復するとい

う（拍手）。

心豊かな街っ子に愛される、気の利いた雑誌があるというのは、その都市の奥行きを証明する物差しだ。日本で、その先頭を駆けつけて500号（！）の月刊「神戸っ子」が、新年に新たな気を入れ、さらに健脚ぶりを発揮するのだから、吉報の初荷だ。縁起がいい。

伸びをして良く育つ子、それが

「神戸っ子」なのだ。

玉岡 かおる

（作務）



「月刊神戸っ子」500号おめでとうございます。

この本がうぶ声を上げた昭和42年頃、私はまだ神戸に隣接する田舎町の中学生にすぎませんでした。けれども神戸は子供の頃から私にとっては特別な街。そして「月刊神戸っ子」は、そんな神戸の匂いや風を伝える、これまた特別な雑誌だったように思います。

とりわけ私にとっては、プロの作家として注目されるきっかけとなった「神戸文学賞」のプレゼンターであったことが、さらに特別な縁を結ぶことになりました。

以来、十五年。2月には私自身初めての1500枚という上下2巻組の大作を世に送ります。奇しくも主人公たちは、明治十九年のメリケン波止場を旅立っていきませんが、やっぱり私にとっても、神戸、そして「月刊神戸っ子」こそが、心の母港だと感じずにはいられません。

響 敏也

（作家・音楽評論家）



《良く育つ子「神戸っ子」》

身体をうんと伸ばして「伸び」

伸びをして良く育つ子、それが